

人材の確保・定着に悩んでいませんか 「人材の確保・定着に成功した 企業の取組事例集」 ～採用活動のコツ～ のご案内



近年、転職を通してキャリアを形成する労働者が増えています。一方、企業は深刻な人材不足の問題に直面し、人材の確保と定着をはかることが重要な経営課題になっています。

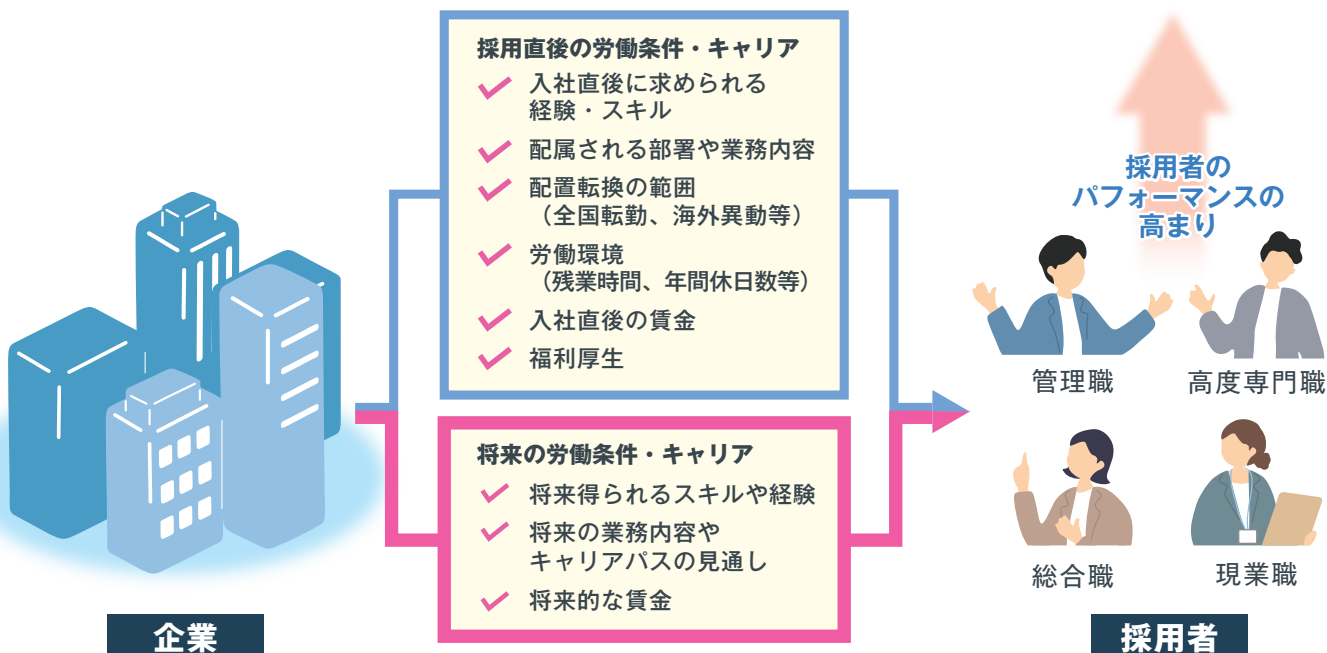
これに対応するため、企業は、人材を確保し、採用した人材に活躍してもらうための人材マネジメントを整備することが求められています。

厚生労働省では「人材の確保・定着に成功した企業の取組の事例集」を作成し、どのような採用戦略を立て、そのもとでどのような採用活動を行い、採用した人材に活躍してもらうためにどのような施策をとり、その結果、どのような成果がでているのか、という視点から人材の確保・定着に成功した企業の取組の事例を紹介しています。

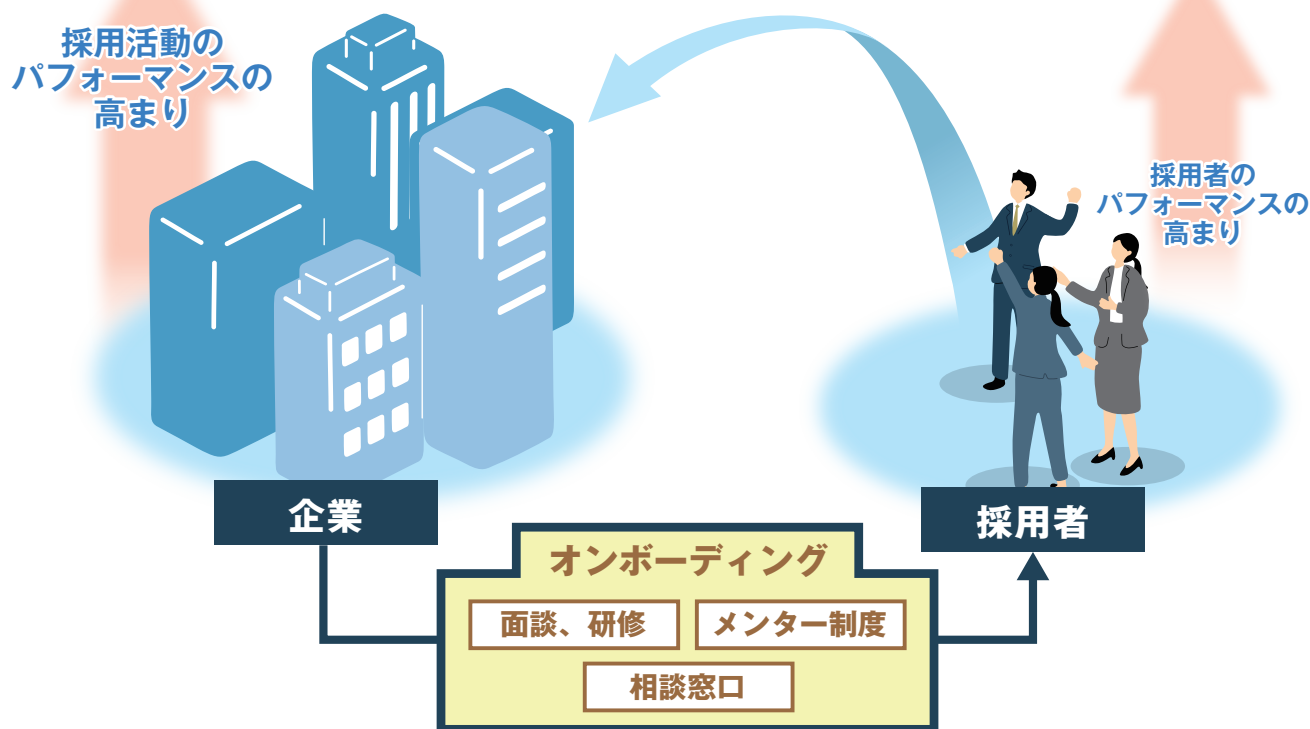
こうした求職者への情報開示に特に注目して、事例をとりまとめています。

裏面に好事例集へのリンクと QR コードを記載していますので、ぜひご活用ください。

採用活動における情報開示、 特に将来の労働条件・キャリアを情報開示することで、 採用者のパフォーマンスが上がっています



入社後、採用者をフォローするオンボーディングも、採用者のパフォーマンスを高めるのに有効です



人材の確保・定着に成功した企業の取組の事例を紹介

好事例集でとりあげている企業の声（一部抜粋）



医療、福祉

正社員数：99人以下

面接の前に院内見学を実施して、各部署の様子や働いている職員の声を見聞きしてもらうことで、看護師等の経験者であっても病院ごとの違いや職場環境について理解を深めてもらい、入職後のミスマッチを減らすよう取り組んでいます。

サービス業（他に分類されないもの）

正社員数：100～299人

ハローワークや職業能力開発センターの担当者から、求職者に自社のことを紹介してもらうことに注力しています。個別説明会も開いて社員が仕事や労働環境を直接話し、面接ではさらに具体的な業務内容や配属先の候補を伝えています。



「人材の確保・定着に成功した企業の取組の事例集 ～採用活動のコツ～」

<https://www.mhlw.go.jp/content/001474492.pdf>

